

エコアクション21 10周年記念式典

柏崎市エコアクション21の紹介

～力を合わせて取り組んでいます！～



新潟県柏崎市 市民生活部環境政策課温暖化対策係 加納

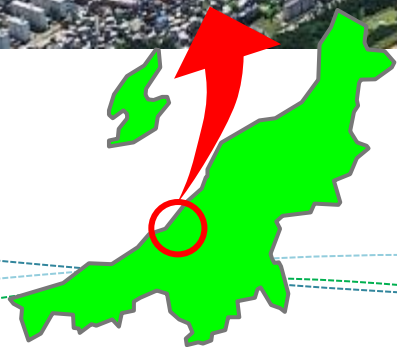
柏崎市の紹介

豊かな海と里山に恵まれたまち柏崎



人口：87,287人
(平成27年12月末現在)
面積：442.03km²

日本海に面した、新潟県のほぼ中央に位置しています。米山、黒姫山、八石山に囲まれ、42kmに及ぶ長い海岸線があります。



水球のまち柏崎



昨年開催された「水球リオ五輪アジア大陸予選」では、日本チームが優勝しました！ これにより、水球競技では32年ぶりの五輪出場が決定！！

現日本代表には、柏崎の水球チーム「ブルボンウォーターポロクラブ柏崎」の所属選手4人が選出されています。

海の柏崎



柏崎の夏といえば花火。新潟の三大花火に数えられています。海の柏崎の代名詞である大海中空スターメインや、尺玉100発一斉打ち上げは必見です！

伝統文化の柏崎

かどいで
高柳の門出和紙



重要無形民俗文化財に指定されている綾子舞



柏崎市は伝統文化も盛んです。門出和紙の紙すき体験や、綾子舞養成講座など、次の世代に引き継ぐ活動も行われています。

柏崎市のエコアクション21

市役所エコアクション21の基本情報

柏崎市役所

(数字は平成26年度実績)

対象職員数：2,396名

対象施設：庁舎、公共施設、保育園、
小中学校など

事業内容：住民票の発行や市税の徴収
などの一般行政事務のほか、教育、消防、
ごみ処理など、市民の日常生活に密接に
関係する様々な行政サービスの提供。

取り組み：柏崎市は平成19年3月にエ
コアクション21の認証・登録を受けました。
昨年4月に4度目の認証更新を受けて、
本年度で9年目の取り組みです。



柏崎市環境基本計画

—計画の基本理念—

**健全で恵み豊かな環境を保全し
良好な状態で将来世代に継承する**

柏崎市総合計画

柏崎市環境基本計画

柏崎市環境基本条例

環境基本法

- 地球温暖化対策に取り組むまちづくり
- 資源循環型のまちづくり
- 人と自然が共生した潤いのあるまちづくり
- 環境汚染のない安心して暮らせるまちづくり
- 市民の参加・協働による環境に配慮したまちづくり



エコアクション21を始めたきっかけ…

平成10年～「**環境にやさしい柏崎市率先行動計画**」

節電や節水、コピーの裏紙利用を中心に資源・エネルギーのムダづかいをなくす

平成18年～「**市役所も大量の二酸化炭素を排出する事業所である**」

事業活動における環境負荷低減のため、エコアクション21認証登録を目指す

平成19年3月認証登録 **以降9年間連続更新**

新潟県内の自治体で認証登録は本市だけ！

市役所だけでなく小中学校や図書館などの
外施設を含めているのは全国的にも珍しい



環境にやさしいまち！を目指す

【エコアクション21のメリット】

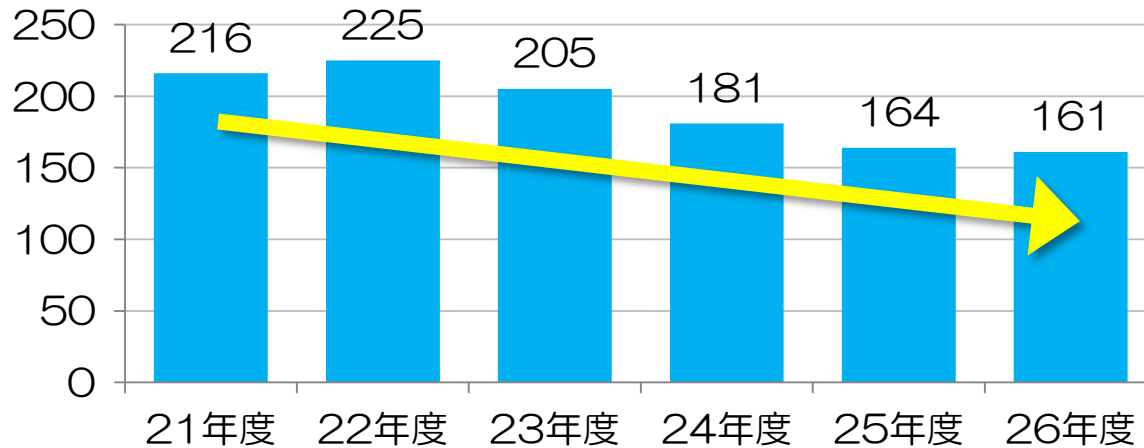
- エコアクション21 審査人から環境への取り組みに関する
指導・助言を受けることができる
- 必要なエネルギー使用量を把握することにより
業務の中のエネルギー使用のムダを知り、
経費の削減につながる！
- エコアクション21の認証を受けることにより
「低炭素社会をめざすエネルギーと環境のまち」を目指す
柏崎をPRできる！



目標「前年度値－1%！」

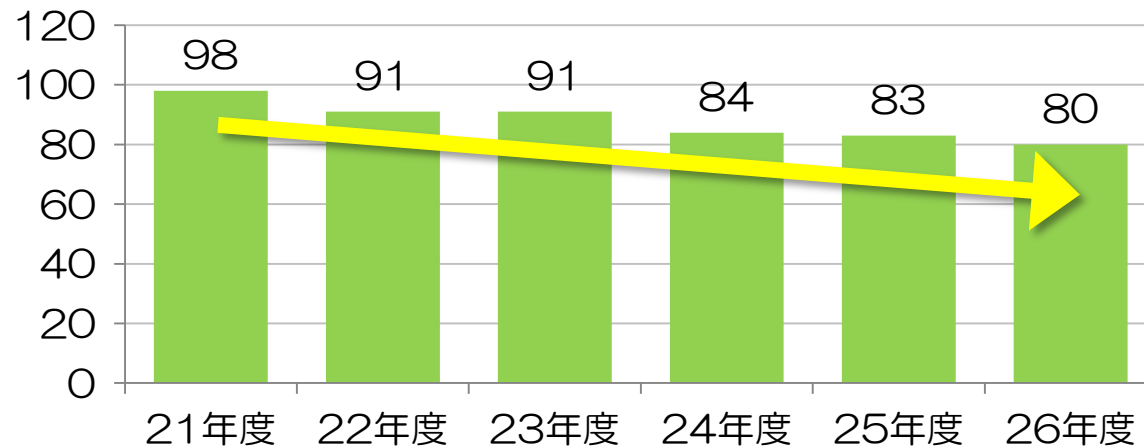


水資源使用量（年間）



■ 水資源使用量（年間）
単位：千m³

廃棄物排出量（年間）

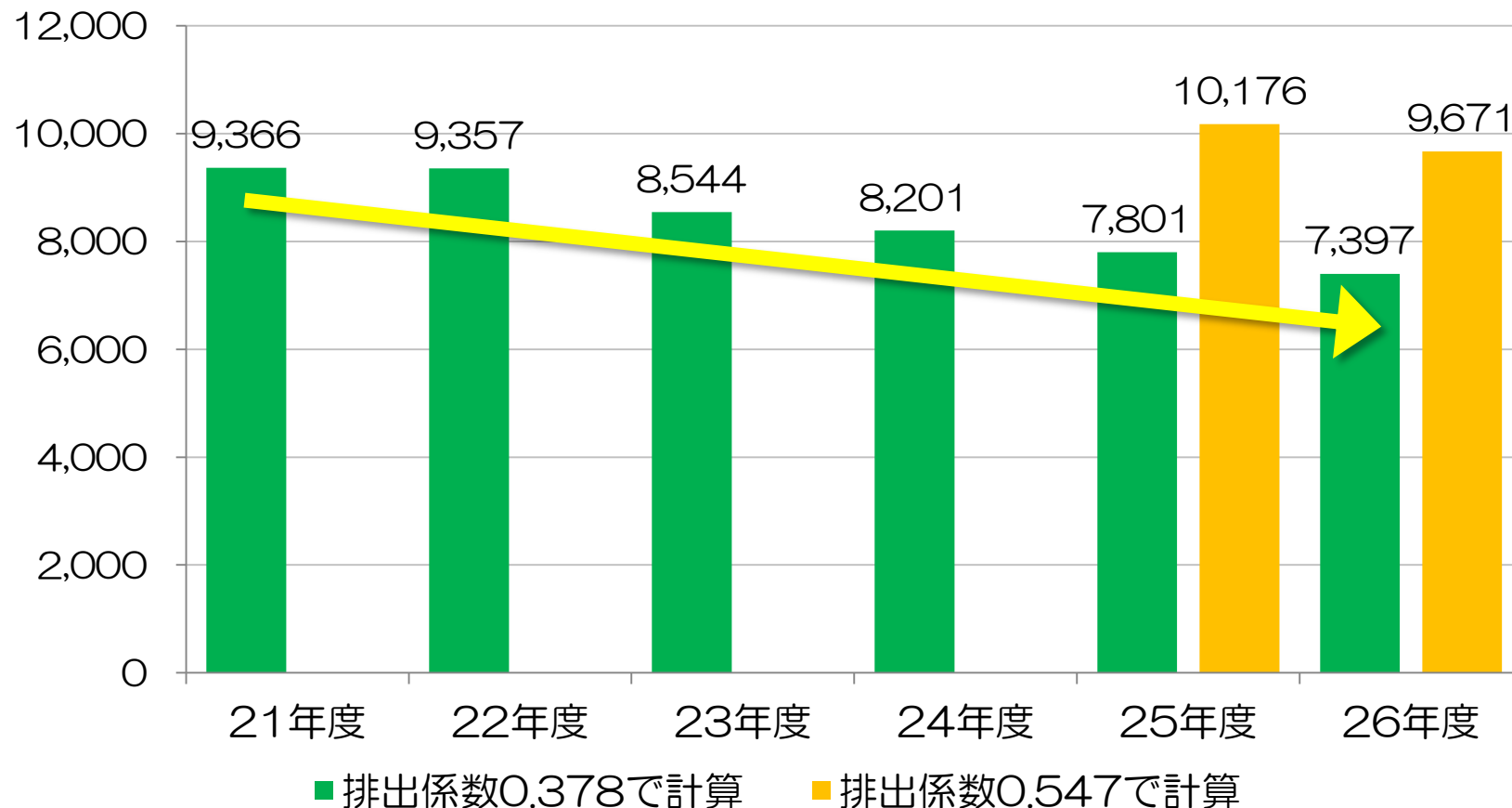


■ 廃棄物排出量（年間）
単位：トン



二酸化炭素の排出は年々減っています

過去6年間のエネルギー二酸化炭素排出量



※平成25年度から電力の二酸化炭素排出係数を0.378kg-CO₂/Kwhから0.547kg-CO₂/Kwhに変更したため、前年比大幅増となっています

エコアクション21にかかわる取り組み



保育園への環境教室

エコおねえさんが
環境のお話を
楽しく教えます。



小学生2年生のバス教室

「バスって楽しい！地球にやさしい！」
をテーマに、子どもたちにバスの
乗り方について教えます。





緑のカーテン

毎年夏に行っています。
ツル性の植物で日差しを防いで、
エアコンの消費を抑えます。
昨年は90件の応募がありました。

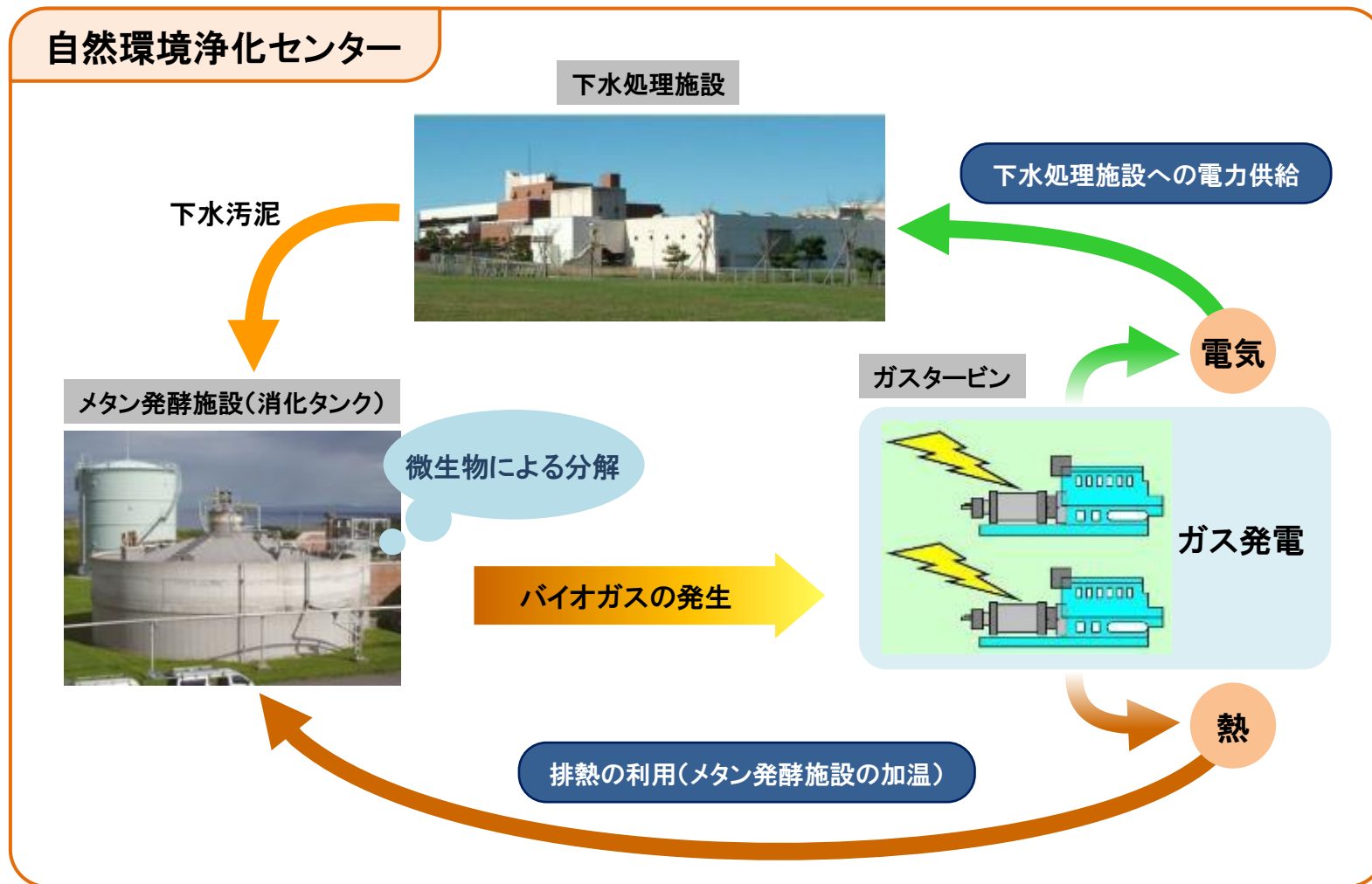
ノーマイカーウィーク

毎年夏と秋に一週間ずつ行っています。
徒歩や自転車、公共交通機関を利用し
マイカーの使用を抑える取り組みです。
昨年は5,212人の参加があり、
CO₂排出削減効果は52,762kgでした。



下水処理場バイオガス発電機導入プロジェクト

— 消化ガス利用のイメージ図 —



柏崎市のJ-クレジット事業

J-クレジットとは

省エネ設備の導入や再生可能エネルギーの活用によるCO₂の排出削減量をクレジットとして国が認証する制度です。

**平成27年10月から
消化ガス発電のカーボンクレジットの
販売を開始しています**

販売者数 2者

総販売数 610トン-CO₂

柏崎市ECO2プロジェクト

223社が
参加中

「**環境(エコロジー)**」と「**経済(エコノミー)**」が

調和したまちづくりを目指し、事業者の皆さんと活動しています。

【プロジェクトの流れ】

事業者が
対象行動に
参加・実施

ECO2
ポイント付与

1ポイント
= 1円

事業対象の
省エネ設備
導入



ガイドブック

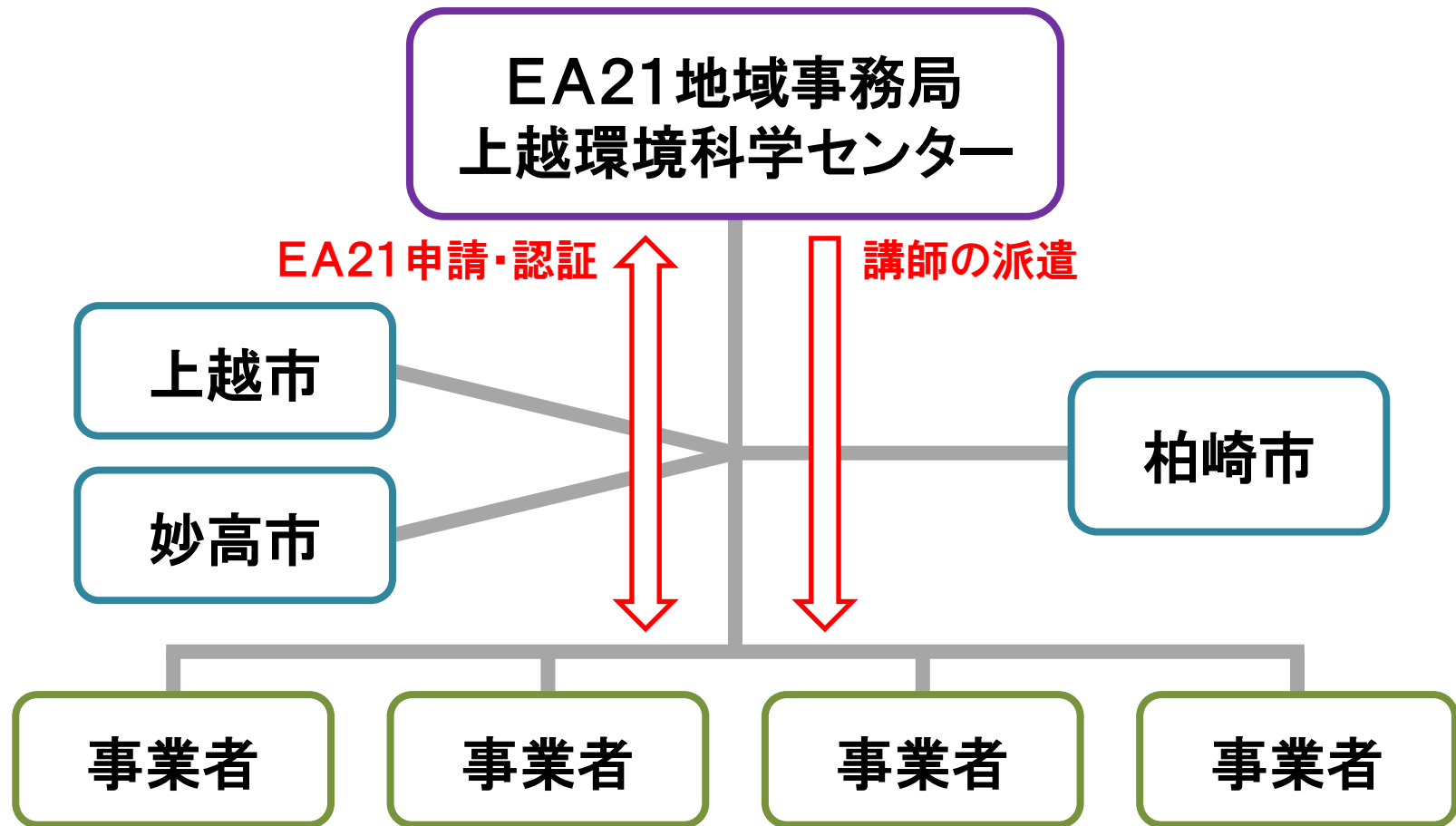
海岸清掃など

太陽光発電など



三市合同イニシアティブ

三市合同でイニシアティブを行っています



上越市、妙高市と合同で「自治体イニシアティブ・プログラム」に参加し、事業者に対する認証取得セミナーを開講しています。

事業者の皆さんと一緒にエコアクション21を学びます



柏崎市は、平成20年度からこれまでに32社が受講しました。今後もエコアクション21のPRに力を入れて、イニシアティブを行っていきます。



ご清聴ありがとうございました。

風景：佐渡弥彦米山国定公園
【米山地区米山大橋】